

日本での交換留学経験

タマサート大学

タナシャイラヴィーパット・パットラティダー

学籍番号:K2590066

1年間の交換留学を通して、お茶の水女子大学で過ごした日々は、私にとってかけがえのない経験となりました。さまざまな経験をしましたが、一番大きな成長は、自分のコンフォートゾーンを離れ、一人で海外生活に挑戦できたことです。また、教科書には書かれていない日本の文化や人々の暮らしについても、実際の生活を通して学ぶことができました。このような貴重な機会を与えてくださったタマサート大学とお茶の水女子大学に心より感謝しております。留学前から丁寧にサポートしてくださり、安心して日本で生活を始めることができました。



学業面では、お茶の水女子大学の授業を通して日本語の話す力が大きく伸びたと感じています。授業ではディスカッションの機会が多く、少人数制だったため、先生方は一人ひとりに丁寧に指導してくださいました。以前は話す機会が少なく会話に自信がありませんでしたが、1年間学んだことで、日本人の話すスピードにも慣れ、自信を持って会話ができるようになりました。

授業以外にも、茶道や着物の体験など日本文化に触れる活動に参加しました。また、お茶の水女子大学の学生と交流し、意見交換や観光地を紹介し合う中で、多くの友人ができ、充実した時間を過ごすことができました。

私は音羽館という寮に住み、教室まで徒歩3分という便利な環境で生活しました。また、東京だけでなく横浜、千葉、静岡などにも旅行し、上野、浅草、渋谷、新宿などを訪れて東京の魅力を満喫しました。大好きな日本料理を味わい、勉強した漢字を街中で読めたときは、とてもうれしく感じました。



最後に、国際課の先生方、市原先生、音羽館の管理人さん、そして留学生活を支えてくれた2人のチューターに心より感謝申し上げます。今回の交換留学は、私にとって学業面、生活面ともに貴重な経験となりました。お茶の水女子大学で得た知識や経験、多くの人との出会いは、これからの人生や仕事につながる大切な財産になると確信しています。